

## 松浦の極みフェア！松浦アールスメロンまつり

JAながさき西海松浦メロン部会



「松浦の極み」認定の松浦アールスメロンまつりが（道の駅）松浦海のふるさと館 漁村体験学習施設で開催されました。

今年は、高温や降雨などで栽培が難しい年でしたが、生産者のきめ細かな栽培管理により、品質の良いメロンに仕上がりました。

市内外から旬のメロンを求めた来場者で早朝から行列ができ、用意したメロン約380ケースが13時頃には完売する盛況ぶりでした。会場は、爽やかなメロンの香りで満たされていました。

## 8/6~10 北海道鷹栖町の児童と交流

ホークス交流事業



魚市場にあるエンマキの製氷施設で氷の世界を体感しました。

北海道鷹栖町児童6人が本市を訪れ、ホームステイをしながら本市の児童らと交流しました。

平成8年から続く同事業は、互いの地域を訪問し、風土や文化の違いを体験しながら交流を図ることを目的に行われています。

期間中は好天に恵まれ、魚市場や埋蔵文化財センターなどを見学し、松浦市の食や歴史、自然に触れることができました。

送別式では、別れを惜しみながらも、来年1月の鷹栖町での再会を約束しました。

## 8/8~11 長野県木曾町と北海道福島町の中学生が本市の中学生と学習交流

松浦市・木曾町・福島町生徒学習交流事業



長野県木曾町（旧木曾福島町）の中学生8人と北海道福島町の中学生7人が本市を訪れ、本市の生徒と交流しました。

同事業は、同じ「福島」の名を持つ、両町と本市の生徒が相互に訪問することで、郷土愛を育むことを目的に行われています。

期間中は、市内施設の見学や船釣りなどを体験。また、志佐中学校の平和学習にも参加し、平和への祈りを捧げました。

松浦での夏の体験をした生徒たちは、4日間の思い出とともに松浦を後にしました。